

車内マナーに関する意識調査

(調査結果の概要)

2001年4月

社団法人 中央調査社

車内マナーに関する意識調査

－電車やバスでの「ケータイ」「お化粧」はマナー違反？－

2001年4月

社団法人 中央調査社

社団法人 中央調査社では、全国2,000人の20歳以上男女を対象とする調査から、車内マナーについての意識をまとめました。調査時期は今年3月、回収率は70.3%（有効回収1,406人）です。

調査結果の概要

－「ケータイ」は8割以上、「お化粧」「ものを食べる」は3人に2人が『気になる』－

- ・電車やバスなど公共交通機関の中での他人の行動で『気になる』ことの上位は「列に並ばないで横から乗ろうとする人」「子どもが騒いでいても叱らない親」「酒に酔っている人」「シルバーシートに座って譲らない若者」が約9割。
- ・「携帯電話」は8割以上、「ヘッドホンの音もれ」は7割以上、「お化粧」「性的な記事・写真」「ものを食べている人」は、3人に2人。
- ・頻繁に電車やバスを利用する通勤通学者では、そのほかの人より「携帯電話」「ヘッドホンの音もれ」「リュック」が多くなっている。
- ・女性の方が「お化粧」「性的な記事・写真」を多くあげている。

－通勤通学者の6割近くは、週に1回以上はイライラー

- ・電車やバスの中で他人の行動で不愉快な思いを『週1回以上』する人は、全体の15.2%。電車やバスで通勤通学をしている人では6割近くに及ぶ。
- ・他人の行動で不愉快な気持ちになるのは、町村部より都市で、女性より男性で、年配者より若者で、より頻繁になる傾向。

I 電車やバスの中で気になる人

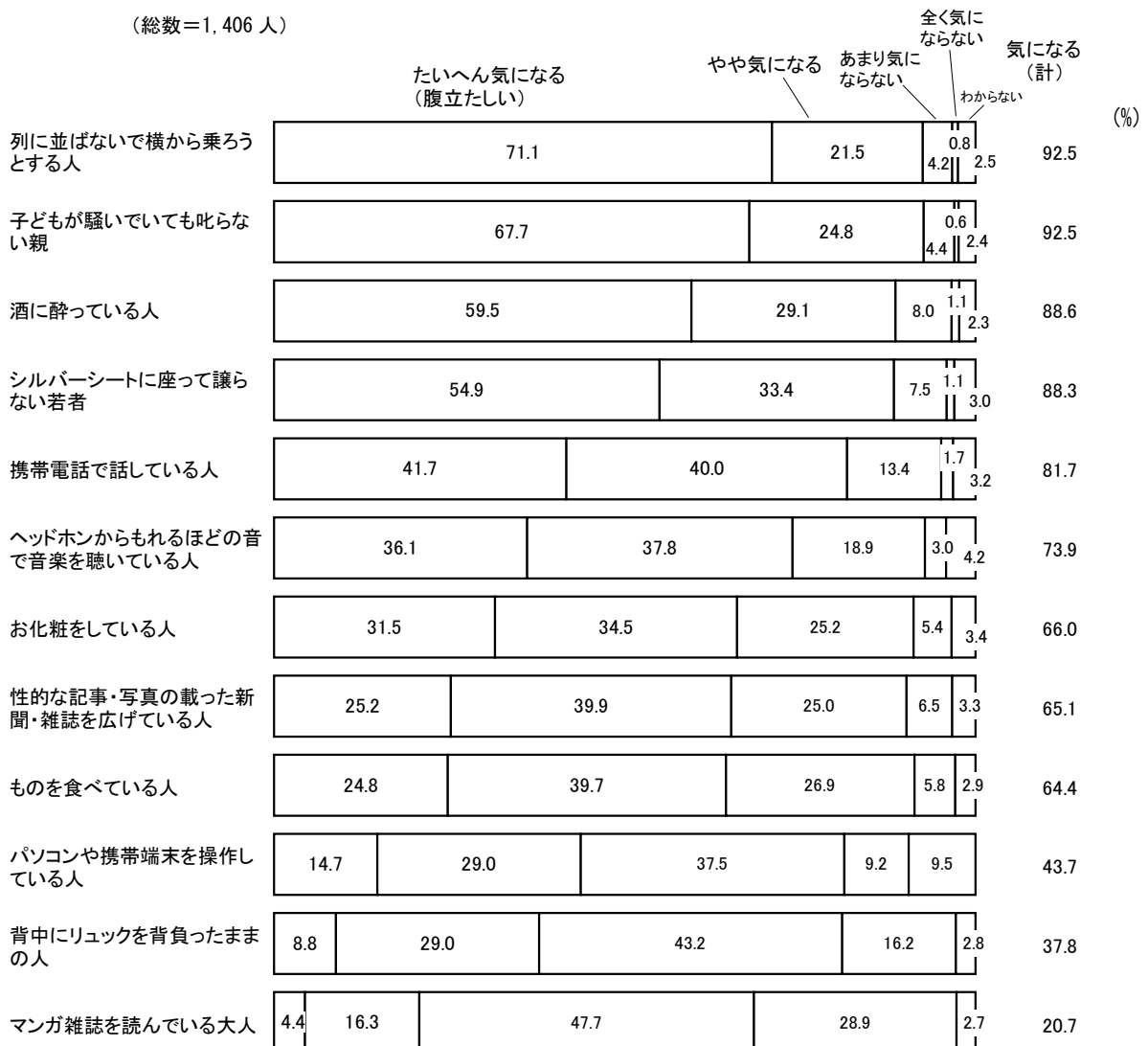
質問：電車やバスなど公共交通機関の中での他人の行動について、あなたはどのように感じますか。(1)～(12)のそれぞれについて、「たいへん気になる(腹立たしい)」「やや気になる」「あまり気にならない」「まったく気にならない」からお答えください。

1. 『気になる』の割合

『気になる』(「たいへん気になる(腹立たしい)」+「やや気になる」)の上位は、「列に並ばないで横から乗ろうとする人」「子どもが騒いでいても叱らない親」各92.5%で、「酒に酔っている人」88.6%、「シルバーシートに座って譲らない若者」88.3%も9割近い。

「携帯電話で話している人」81.7%は8割台、「ヘッドホンからもれるほどの音で音楽を聴いている人」73.9%は7割台、「お化粧をしている人」「性的な記事・写真の載った新聞・雑誌を広げている人」「ものを食べている人」は3人に2人が『気になる』。

図表1. 「たいへん気になる(腹立たしい)」「やや気になる」の割合

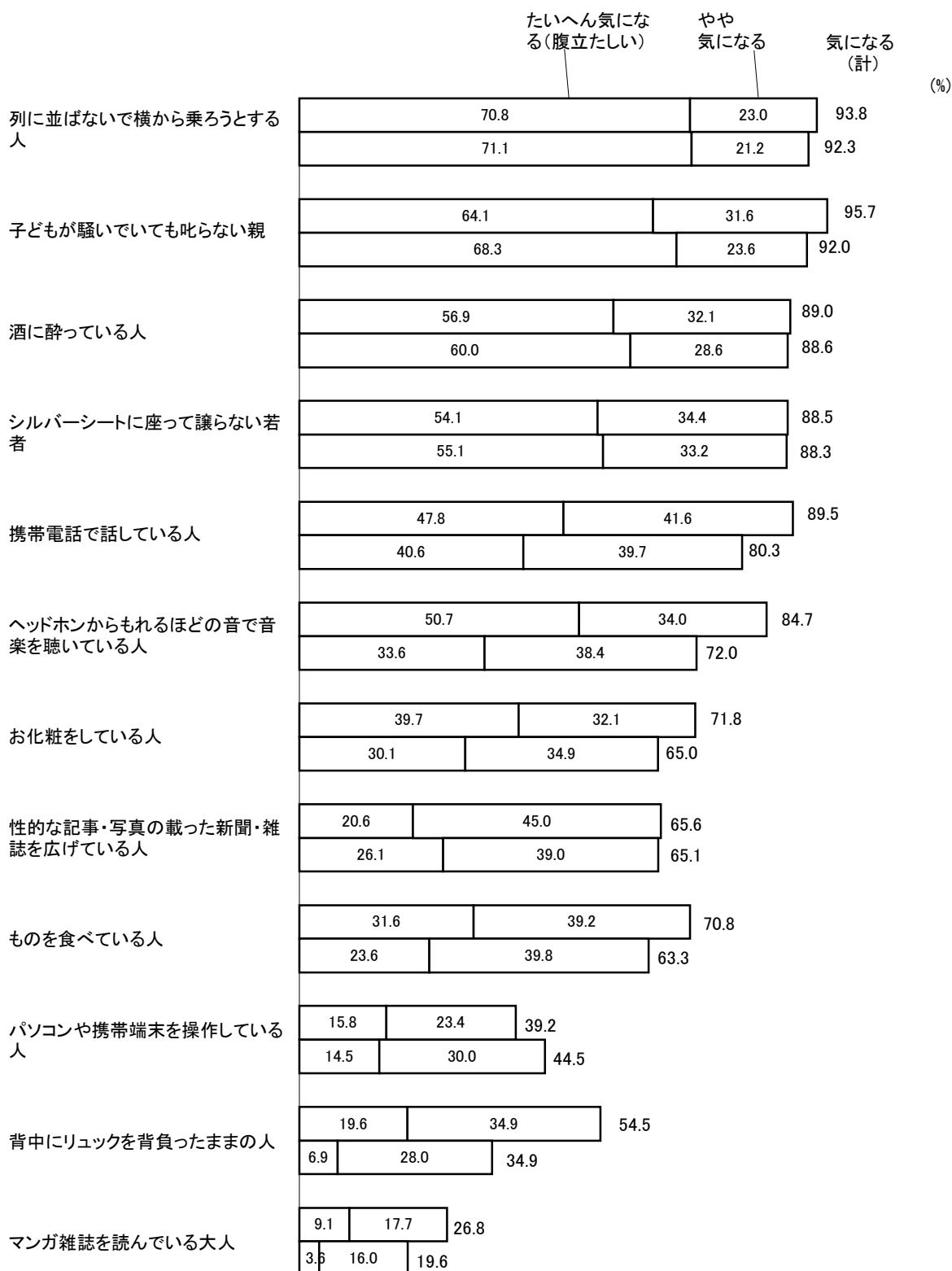


2. 電車・バスでの通勤通学の有無別の特徴

電車・バスで通勤や通学をしている人では、していない人より携帯電話やヘッドホンの音もれ、背中のリュックが『気になる』と答えた人の割合が高い。

図表2. 「たいへん気になる（腹立たしい）」「やや気になる」の割合
【電車・バス通勤通学の有無別】

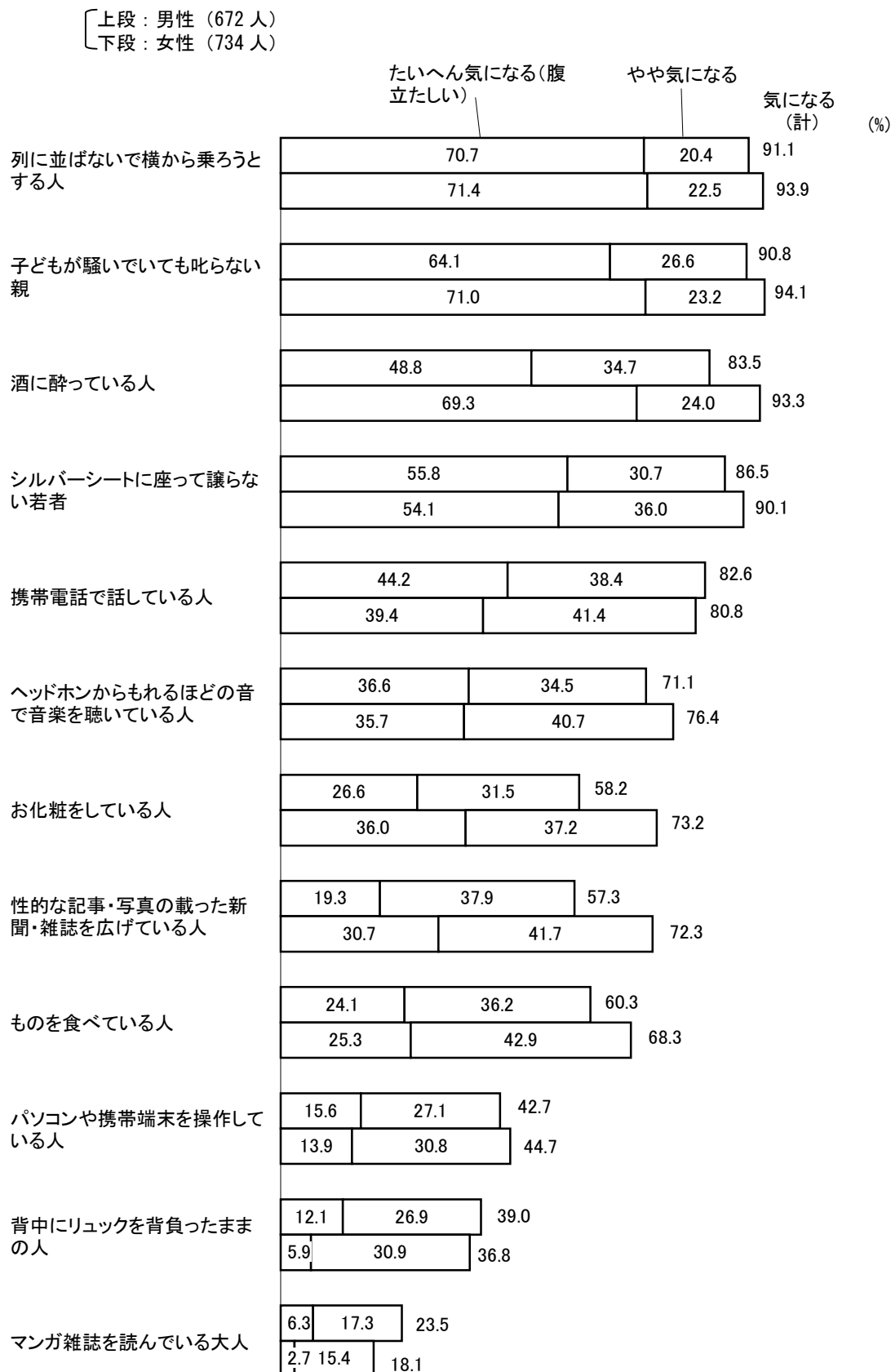
〔上段：電車・バス通勤通学者（209人）
下段：電車・バス通勤通学していない（1,197人）〕



3 性別の特徴

男性より女性の方が『気になる』ものが多い。特に、「お化粧」や「性的な記事・写真」などで、差が大きい。

図表3. 「たいへん気になる(腹立たしい)」「やや気になる」の割合【性別】



4 その他の属性別

『気になる』の比率は、関東、京浜、東海、阪神などの地域で高く、都市規模が大きくなるほど高くなる傾向にある。

男女とも若い年代で性的な記事・写真やマンガ雑誌に対して寛容になっている。

図表4. 『気になる(計)』(「たいへん気になる(腹立たしい)」+「やや気になる」)の割合
【地域別、市郡規模別、性別、性・年齢別】

(%)

		列に並ばないで横から乗ろうとする人	叱らない親 子どもが騒いでいても	酒に酔っている人	譲らない若者 シルバーシートに座って	携帯電話で話している人	音で音楽を聴いている人 ヘッドホンから聞けるほどの	お化粧をしている人	新聞・雑誌を広げている人 性的な記事・写真の載った	ものを食べている人	パソコンや携帯端末を操作 している人	ままの人 背中にリュックを背負った	マンガ雑誌を読んでいる大人
総数	1406	92.5	92.5	88.6	88.3	81.7	73.9	66.0	65.1	64.4	43.7	37.8	20.7
〔地域別〕													
北海道	59	91.5	91.5	93.2	88.1	78.0	61.0	62.7	66.1	49.2	42.4	22.0	15.3
東北	108	88.9	88.0	81.5	72.2	80.6	57.4	60.2	50.9	43.5	41.7	17.6	16.7
関東	314	94.9	94.6	92.0	89.2	84.7	81.2	71.3	71.7	70.4	45.2	48.7	21.0
京浜	138	94.2	97.1	88.4	96.4	87.0	76.1	79.7	64.5	72.5	38.4	44.2	25.4
甲信越	58	94.8	93.1	91.4	93.1	75.9	79.3	60.3	56.9	53.4	51.7	25.9	12.1
北陸	38	92.1	89.5	86.8	92.1	89.5	76.3	50.0	68.4	63.2	28.9	39.5	15.8
東海	173	95.4	93.6	93.6	91.3	86.1	76.9	74.0	70.5	72.3	53.8	41.0	23.7
近畿	124	89.5	91.9	84.7	87.1	75.0	66.1	61.3	63.7	57.3	38.7	36.3	29.0
阪神	94	95.7	96.8	94.7	85.1	86.2	81.9	72.3	61.7	79.8	42.6	71.3	19.1
中国	88	92.0	90.9	79.5	92.0	83.0	78.4	54.5	67.0	58.0	40.9	31.8	18.2
四国	51	92.2	88.2	86.3	90.2	70.6	64.7	58.8	74.5	66.7	60.8	33.3	23.5
九州	161	86.3	87.6	84.5	85.1	73.9	69.6	54.7	57.8	60.9	37.9	17.4	16.8
〔市郡規模別〕													
13大都市	294	93.5	95.9	88.4	90.8	85.7	76.5	79.3	64.6	73.1	47.3	46.3	22.8
その他の市	797	94.2	92.8	90.3	88.1	83.8	77.2	64.4	67.4	64.9	42.8	38.4	20.2
郡・町村	315	87.3	88.6	84.4	86.7	72.4	63.2	57.8	60.0	55.2	42.9	28.6	20.0
〔性別〕													
男性	672	91.1	90.8	83.5	86.5	82.6	71.1	58.2	57.3	60.3	42.7	39.0	23.5
女性	734	93.9	94.1	93.3	90.1	80.8	76.4	73.2	72.3	68.3	44.7	36.8	18.1
〔性・年齢別〕													
男性20歳代	54	98.1	94.4	88.9	81.5	83.3	85.2	57.4	35.2	51.9	40.7	31.5	1.9
30歳代	81	90.1	92.6	82.7	87.7	77.8	67.9	54.3	50.6	58.0	42.0	38.3	19.8
40歳代	103	89.3	90.3	81.6	84.5	75.7	69.9	50.5	51.5	58.3	30.1	41.7	17.5
50歳代	166	89.8	89.8	81.9	86.1	80.1	66.9	57.2	57.8	61.4	40.4	35.5	23.5
60歳以上	268	91.4	90.3	84.3	88.1	88.1	72.4	63.1	65.7	62.7	49.6	41.8	31.3
女性20歳代	66	95.5	95.5	90.9	90.9	74.2	84.8	65.2	59.1	63.6	37.9	33.3	6.1
30歳代	129	95.3	93.8	96.1	91.5	78.3	80.6	69.0	72.9	63.6	42.6	38.8	12.4
40歳代	121	96.7	95.9	97.5	97.5	86.8	84.3	75.2	75.2	69.4	41.3	43.8	11.6
50歳代	181	95.6	95.0	95.6	91.2	84.0	75.1	75.1	79.6	69.1	50.8	38.1	23.8
60歳以上	237	89.9	92.4	88.6	84.4	78.5	68.8	75.1	68.8	70.9	44.7	32.1	23.6

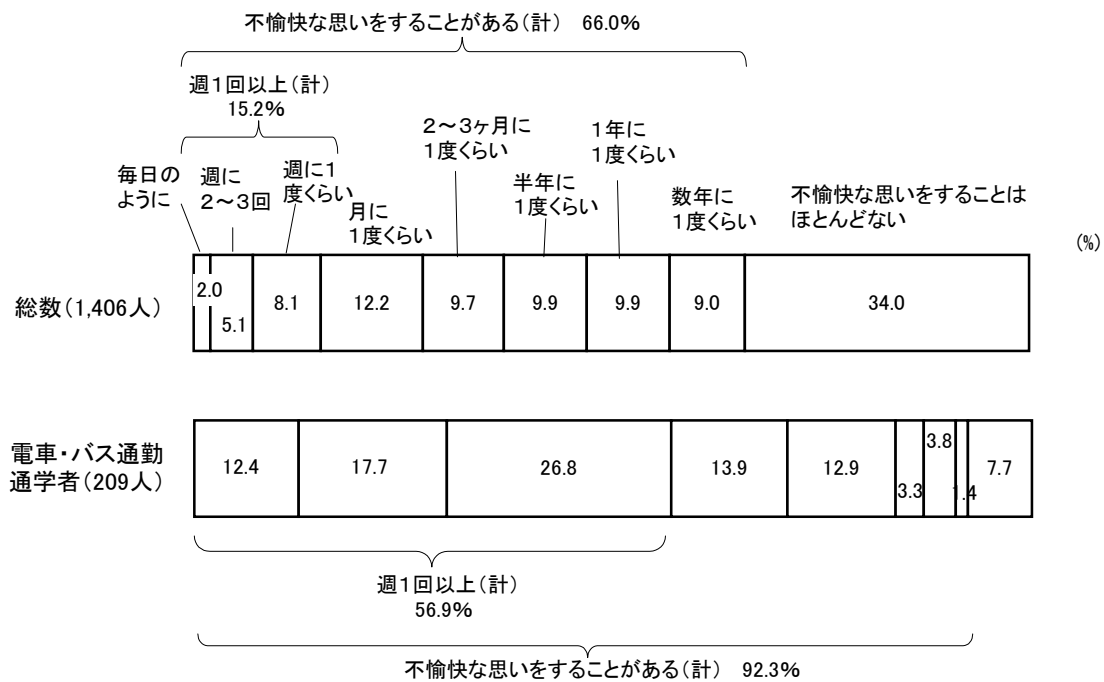
II 電車やバスの中で不愉快に感じる頻度

質問：あなたは、電車やバスなどの公共交通機関で、他人の行動から不愉快な思いをすることがどの程度ありますか。この中から1つだけお答えください。

電車やバスなどの公共交通機関の中で、他人の行動から何らかの不愉快な思いをすることのある人は66.0%と、3人に2人の人は不愉快な思いを経験している。その頻度が『週1回以上』は15.2%（「毎日のように不愉快な思いをしている」2.0%+「週に2～3回」5.1%+「週に1度くらい」8.1%の計）である。

実際に電車やバスで通勤通学をしている人に限れば、不愉快な思いをすることのある人は92.3%に及び、その頻度が『週1回以上』という人は56.9%と6割近い。

図表5. 電車やバスの中で不愉快に感じる頻度【電車・バス通勤通学者との比較】



電車やバスの中で他人の行動から不愉快な思いを『週1回以上』する人の割合は、京浜や阪神で高く、また町村部より都市部で高くなる。

女性より男性で、また、男女とも年代が下がるほど、より頻繁に不愉快な思いを感じる人の割合が高くなる傾向にある。

図表6. 電車やバスの中で不愉快に感じる頻度
【地域別、市郡規模別、性別、年齢】

(%)

	総数	週1回以上(計)			月に1度 くらい	2～3ヶ 月に1度 くらい	半年に1 度くらい	1年に1 度くらい	数年に1 度くらい	不愉快 な思いを することはほとん どない	
		毎日の ように	週に 2～3回	週に1度 くらい							
総数	1406	15.2	2.0	5.1	8.1	12.2	9.7	9.9	9.9	9.0	34.0
[地域別]											
北海道	59	8.5	0.0	5.1	3.4	6.8	1.7	13.6	13.6	16.9	39.0
東北	108	6.5	0.0	1.9	4.6	16.7	5.6	11.1	7.4	13.0	39.8
関東	314	20.1	2.2	7.3	10.5	13.4	8.6	9.2	9.2	7.0	32.5
京浜	138	29.0	2.9	8.7	17.4	17.4	18.8	7.2	6.5	2.9	18.1
甲信越	58	10.3	0.0	6.9	3.4	1.7	15.5	6.9	6.9	8.6	50.0
北陸	38	7.9	0.0	2.6	5.3	7.9	13.2	15.8	10.5	2.6	42.1
東海	173	9.2	1.2	4.0	4.0	11.6	12.7	13.9	16.2	12.1	24.3
近畿	124	16.1	2.4	4.0	9.7	15.3	9.7	7.3	8.1	12.1	31.5
阪神	94	23.4	8.5	7.4	7.4	21.3	13.8	12.8	12.8	4.3	11.7
中国	88	20.5	1.1	5.7	13.6	14.8	4.5	8.0	5.7	8.0	38.6
四国	51	3.9	0.0	2.0	2.0	5.9	3.9	3.9	17.6	13.7	51.0
九州	161	7.5	1.9	1.2	4.3	3.1	6.2	9.9	8.1	10.6	54.7
[市郡規模別]											
13大都市	294	24.8	3.7	8.5	12.6	18.0	15.3	10.5	7.8	4.4	19.0
その他の市	797	14.7	1.8	5.0	7.9	12.0	9.7	10.8	10.4	8.2	34.3
郡・町村	315	7.6	1.0	2.2	4.4	7.3	4.8	7.0	10.5	15.6	47.3
[性別]											
男性	672	18.8	3.0	6.4	9.4	11.6	8.5	8.3	9.2	8.6	35.0
女性	734	12.0	1.1	4.0	6.9	12.8	10.9	11.3	10.5	9.4	33.1
[性・年齢別]											
男性20歳代	54	31.5	5.6	14.8	11.1	9.3	13.0	9.3	5.6	1.9	29.6
30歳代	81	25.9	4.9	6.2	14.8	8.6	8.6	6.2	8.6	12.3	29.6
40歳代	103	17.5	1.9	5.8	9.7	11.7	5.8	10.7	11.7	9.7	33.0
50歳代	166	21.1	6.0	5.4	9.6	9.0	9.6	9.6	11.4	7.8	31.3
60歳以上	268	13.1	0.4	5.6	7.1	14.6	7.8	7.1	7.8	9.0	40.7
女性20歳代	66	27.3	3.0	6.1	18.2	16.7	13.6	6.1	4.5	6.1	25.8
30歳代	129	14.0	2.3	4.7	7.0	13.2	10.1	10.1	10.9	10.1	31.8
40歳代	121	14.0	1.7	5.8	6.6	8.3	14.9	12.4	12.4	9.9	28.1
50歳代	181	8.8	0.6	3.9	4.4	9.9	11.0	13.3	14.4	11.0	31.5
60歳以上	237	8.0	0.0	2.1	5.9	16.0	8.4	11.4	8.0	8.4	39.7

調査の概要

(調査設計)

(1) 調査地域	全国
(2) 調査対象	満20歳以上の男女個人
(3) 標本数	2,000
(4) 抽出方法	層化2段無作為抽出
(5) 調査方法	個別面接聴取法
(6) 調査時期	2001年3月9日～12日
(7) 有効回収数	1,406 (回収率70.3%)

(属性別回収内訳)

(1) 地域別

	総数	北海道	東北	関東	京浜	甲信越	北陸
回収数	1,406	59	108	314	138	58	38
構成比(%)	100.0	4.2	7.7	22.3	9.8	4.1	2.7

	総数	東海	近畿	阪神	中国	四国	九州
回収数	1,406	173	124	94	88	51	161
構成比(%)	100.0	12.3	8.8	6.7	6.3	3.6	11.5

(2) 市郡規模別

	総数	13大都市	その他の市	郡・町村
回収数	1,406	294	797	315
構成比(%)	100.0	20.9	56.7	22.4

(3) 性別

	総数	男性	女性
回収数	1,406	672	734
構成比(%)	100.0	47.8	52.2

(4) 年代別

	総数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
回収数	1,406	120	210	224	347	505
構成比(%)	100.0	8.5	14.9	15.9	24.7	35.9

(5)性・年代別

	総数	男性				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
回収数	1,406	54	81	103	166	268
構成比(%)	100.0	3.8	5.8	7.3	11.8	19.1

	総数	女性				
		20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
回収数	1,406	66	129	121	181	237
構成比(%)	100.0	4.7	9.2	8.6	12.9	16.9

(6)電車、バスでの通勤や通学の有無別

	総数	いつもしている	たまにしている	していない
回収数	1,406	154	55	1,197
構成比(%)	100.0	11.0	3.9	85.1

<問い合わせ先>

東京都品川区西五反田7-1-1住友五反田ビル

社団法人 中央調査社(会長 村上 政敏)

TEL 03(5487)2311

(担当:調査部 笠原)